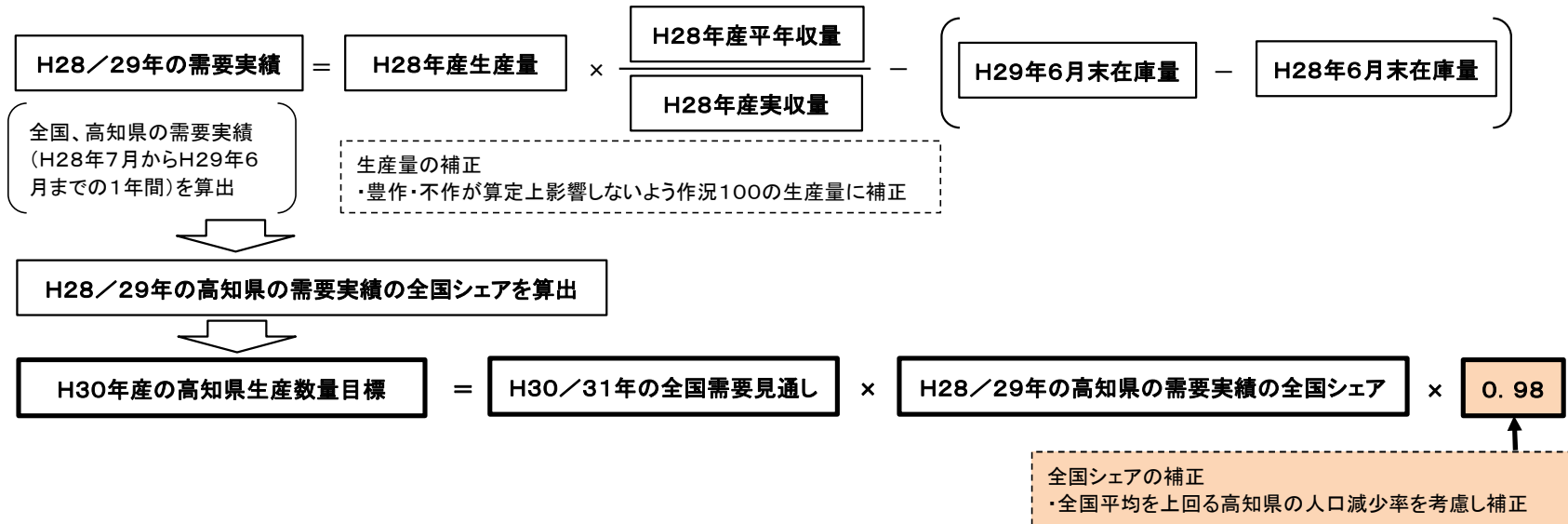


平成30年産米の生産数量目標(目安)の設定方法

1. 平成30年産米の高知県生産数量目標の設定方法

- 需要に応じた生産を進める観点から、全国及び高知県の需要実績を基本として算定する。
- 算定に際しては、全国平均を上回る高知県の人口減少率を考慮する。



2. 平成30年産米の市町村・地域農業再生協議会別生産数量の目安の設定方法

- 市町村別**
- 平成30年産については、国からの生産数量目標の配分はなくなるが、引き続き、需給バランスの安定に向けた取組を県下全域で推進していく必要があることから、平成29年産の生産数量目標の市町村別シェアにより算定する。

$$\text{H30年産の市町村別生産数量の目安} = \text{H30年産の高知県生産数量目標} \times \text{H29年産の生産数量目標(面積換算)の市町村別シェア}$$

- 地域農業再生協議会別**
- 構成市町村の目安の合計とする。
 - ※なお、1つの市町村が旧市町村単位で複数の地域農業再生協議会に属する場合は、旧市町村単位の目安で当該地域農業再生協議会の目安を算定する。